

このほど当財団の前理事長故原田明夫氏を追悼する樋野興夫順天堂大学名誉教授の寄稿が、アジア刑政財団のメールマガジンに掲載されました。同寄稿には、原田氏が新渡戸稲造の研究を通して国際社会やその中における日本人の在り方について深く考察されたことが記されており、当財団の活動の理念にも通じるところがありますので、アジア刑政財団及び樋野名誉教授のお許しを得て、当財団のホームページからご紹介します。（理事長 大野恒太郎）

（下線部の「当財団の前理事長故原田明夫氏を追悼する樋野興夫順天堂大学名誉教授の寄稿」の箇所をクリックすると、寄稿をご覧になれます。）